

# 山口県感染症発生週報

(第41週:2021年10月11日～10月17日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核:9例(下関5例、周南4例)

### 【4類感染症】

・レジオネラ症:1例(周南)

### 【5類感染症】

・ウイルス性肝炎:1例(山口:B型肝炎)

・水痘(入院例):第39週追加 1例(山口)

・梅毒:1例(下関)

・百日咳:第40週追加 1例(下関)

### 【新型コロナウイルス等感染症】

・新型コロナウイルス感染症:45例(下関12例、周南1例、防府3例、山口19例、宇部9例、萩1例)

山口県の感染状況は、10月15日から「ステージ1(感染者の散発的発生)」に移行しました。感染の再拡大を防ぐため、引き続き、基本的な感染防止対策の徹底をよろしくお願いします。

※()内は届出を受けた保健所



手足口病 (2021年9月撮影)  
提供: 鈴木小児科医院

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・RSウイルス感染症: 周南で発生が多い状況です。

・手足口病: 多くの地域で増加しており、県全体で警報レベルが続いています。

[警報レベル: 下関(1週目)、周南(2週目)、防府(5週目)、山口(2週目)、宇部(3週目)]※

・ヘルパンギーナ: 宇部で増加し、警報レベルとなりました。[警報レベル: 宇部(1週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	39週	40週	41週	疾患名	39週	40週	41週
インフルエンザ	0	0	0	ヘルパンギーナ	67	91	105
RSウイルス感染症	35	38	30	流行性耳下腺炎	6	3	0
咽頭結膜熱	4	4	3	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	4	9	流行性角結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	84	96	113	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	4	4	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	168	244	330	マイコプラズマ肺炎	0	1	0
伝染性紅斑	0	0	0	無菌性髄膜炎	0	1	0
突発性発しん	28	25	22	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	0	3	0	25	2	0	0	0	0	30
咽頭結膜熱	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0	0	2	1	0	1	2	0	9
感染性胃腸炎	14	11	4	19	1	5	51	1	7	113
水痘	1	1	0	1	0	0	3	0	0	6
手足口病	65	4	5	40	75	31	108	0	2	330
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	3	1	2	8	1	2	3	0	2	22
ヘルパンギーナ	15	0	0	10	7	12	59	0	2	105
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 3 トピックス

・手足口病の流行と同時に、ヘルパンギーナの流行も一部みられ注意が必要です。県内の医療機関からヘルパンギーナと手足口病両方の所見がある症例とヘルパンギーナの所見のみの症例が見られると報告を受けています。

・新型コロナウイルス感染症が第42週(10月19日現在)に3例(防府2例、山口1例)確認されました。

【累計5,694例】

## 4 病原体検出情報

・新型コロナウイルス感染症: 新型コロナウイルス(検体採取週 第41、42週)が検出されました。

・腸管出血性大腸菌感染症: 腸管出血性大腸菌O103:H2 VT1産生(検体採取週 第40週)が検出されました。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>